

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】令和4年10月28日(2022.10.28)

【公開番号】特開2022-107817(P2022-107817A)
 【公開日】令和4年7月22日(2022.7.22)
 【年通号数】公開公報(特許)2022-133
 【出願番号】特願2022-91542(P2022-91542)
 【国際特許分類】
 A 6 3 F 7/02(2006.01)
 【FI】
 A 6 3 F 7/02 3 1 5 A

10

【手続補正書】
 【提出日】令和4年10月20日(2022.10.20)
 【手続補正1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項1】

20

所定の発射操作に基づいて遊技球を発射可能な発射手段と、
第1発射操作により発射された遊技球が通過可能であり、前記第1発射操作とは異なる第
2発射操作により発射された遊技球が通過しない第1領域と、
前記第2発射操作により発射された遊技球が通過可能であり、前記第1発射操作により発
射された遊技球が通過しない第2領域と、
第1遊技状況において前記第2発射操作が行われ、遊技球が前記第2領域を通過する場合
に、第1特典と、前記第1特典とは異なる第2特典とが付与されることを可能とする手段
と、
前記第1遊技状況において前記第1発射操作が行われ、遊技球が前記第1領域を通過する
場合に、前記第1特典が付与されず、前記第2特典が付与されることを可能とする手段と
と、
を備えていることを特徴とする遊技機。

30

【手続補正2】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0006
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0006】

40

本発明は、
所定の発射操作に基づいて遊技球を発射可能な発射手段と、
第1発射操作により発射された遊技球が通過可能であり、前記第1発射操作とは異なる第
2発射操作により発射された遊技球が通過しない第1領域と、
前記第2発射操作により発射された遊技球が通過可能であり、前記第1発射操作により発
射された遊技球が通過しない第2領域と、
第1遊技状況において前記第2発射操作が行われ、遊技球が前記第2領域を通過する場合
に、第1特典と、前記第1特典とは異なる第2特典とが付与されることを可能とする手段
と、
前記第1遊技状況において前記第1発射操作が行われ、遊技球が前記第1領域を通過する

50

場合に、前記第 1 特典が付与されず、前記第 2 特典が付与されることを可能とする手段と
を備えていることを特徴とする。

10

20

30

40

50